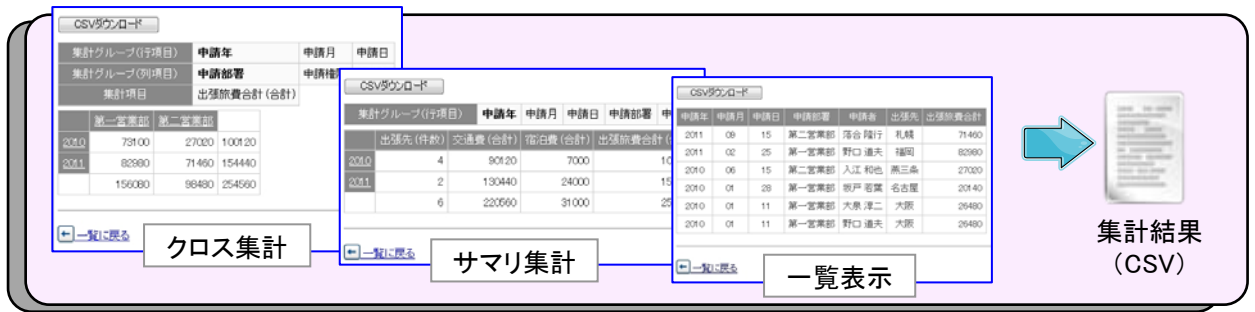


## New 集計機能

申請書内の項目を対象として件数、合計といった集計処理を行えるようになりました。



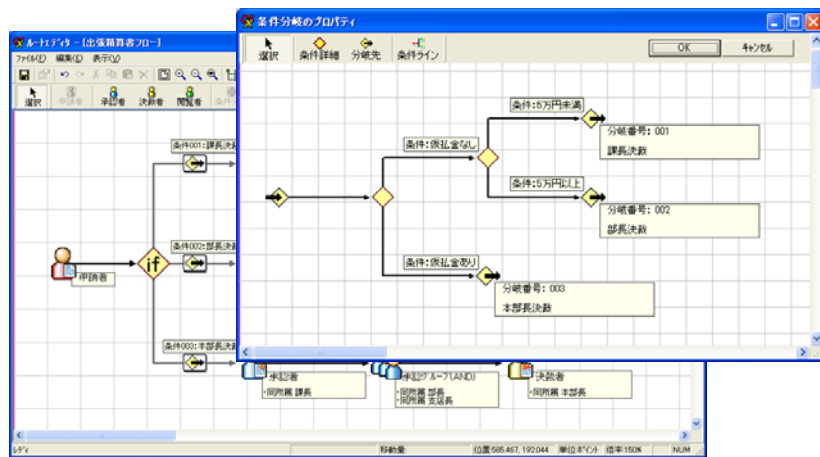
項目の一覧表示、単純グループ集計から2つの集計グループを掛け合わせたクロス集計まで手法の選択が可能です。また、集計結果をCSVファイルで出力して他のシステムで2次活用することも可能です。

## New 条件分岐機能の拡張

申請書内の複数の項目を対象に条件分岐が設定できるようになりました。複数の条件判定対象のある承認フローが設定のみで作成できるようになります。

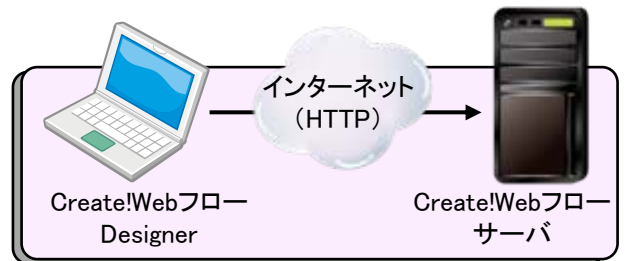
運用例)

- ・稟議申請: 「稟議金額」、「稟議区分」
- ・出張精算: 「仮払い有無」、「精算金額」



## New Designerインターネット対応

サーバとの接続方式がHTTP/HTTPSに変更され、インターネットを経由して接続できるようになりました。クラウド環境でも利用しやすくなります。また、FTP/ODBCの設定が不要になり初期構築の負担が大幅に軽減されます。



## その他の改善機能

- ・受信一覧機能拡張  
処理待ち一覧に「受信日」、処理済み一覧に「承認日」項目が追加され標準ソート項目になりました。
- ・案件管理機能拡張  
案件管理機能で業務区分を指定して検索できるようになりました。  
また、過去に完了した案件でも現在の業務区分設定から申請書の項目値を登録できるようになります。
- ・印影作成機能  
Designer機能で個人登録印影が作成できるようになりました。
- ・決裁データ出力オプション機能拡張  
出力する本書／添付ファイル名に採番や実ファイル名を設定できるようになりました。

この他にも多数の機能拡張／改善を行っております。製品サポートサイトよりご確認ください。

<http://support.createwebflow.net/>

